



## ① 寧夏回族自治区の概要

1. 面積： 66,400km<sup>2</sup>（島根県の約 10 倍）
2. 人口： 約 612 万人（2007 年現在、島根県の約 8 倍）
3. 区都： 銀川市 人口約 145 万人
4. 民族： 漢族が最も多いが、回族も約 214 万人と総人口の約 35%を占め、中国国内の回族人口としては最も多い。回族とは、イスラム教を信仰する中国少数民族の一つである。
5. 主席： おの 王 正偉 2008 年 1 月～
6. 地勢： 寧夏回族自治区は中国北西部に位置し、東は陝西省、北は内モンゴル自治区、西と南は甘粛省に隣接している。黄河が北部を西から北東にかけて約 400km. 縦断し、内モンゴル自治区との境界となる賀蘭山系（最大標高 3,556m.）との間に肥沃な寧夏平原を形成している。南部は南に行くに従って標高が高くなり、山岳・高原地帯となっている。  
また、寧夏は三大砂漠（西にトングリ砂漠、東にモウス砂漠の一部、北にウランブハ砂漠）に囲まれており、砂漠化面積は総面積の 24%を占めている。このため、寧夏では大規模な植樹・造林や灌漑等による土地整備に力を入れている。
7. 気候： 典型的な温帯大陸性気候に属し、南北の気候の違いは大きい。北部は雨が少なく乾燥しており、気温の変化も大きい。南部の六盤山地帯は湿潤で、気温も低い。年間平均気温は 5℃～10℃。年間降水量は 200mm. ～600mm. である。
8. 名所： 西夏王陵、明の長城、承天寺塔、海宝塔、南関モスク、拝寺口双塔、108 塔、中衛高廟、沙坡頭、沙湖、賀蘭山岩画、水洞溝遺跡、須弥山石窟など。
9. 産業： ◆農業  
寧夏平原には 400,000ha.余りの灌漑農地が広がり、米、小麦、トウモロコシなどの穀物やスイカ、リンゴ、ブドウなどの果物の栽培が盛んである。また、寧夏には 2,660,000ha.余りの広大な牧草地があり、牛、羊、ヤギなどの飼育も盛んである。また、寧夏では独特な気候と土壌条件の上に、全国的シェアを持つ植物も栽培されている。それは、高品質のクコ・甘草などの薬用植物、賀蘭山東麓のブドウ酒醸造用のブドウ、南部山間地帯のでんぶん精製のジャガイモなどである。  
◆エネルギー産業  
寧夏はエネルギー資源が豊富で、品質も優れている。特に、石炭の埋蔵量は 310 億tで国内 6 位、石膏の埋蔵量は 45 億tで国内トップである。また、豊富な石炭、水力、石油・天然ガス、風力、太陽光エネルギーを背景に発電産業が発展しており、電力は自給して余剰分を自治区外に年間 10 数億kw. を送電している。  
◆工業  
寧夏は農業、エネルギー産業の優位を背景に、石炭、電力、冶金、化学工業、製紙、医薬、食品、建材など、幅広い業種が形成されている。特に、鉄合金、炭素製品、電解アルミニウム、タイヤ、工作機械、ベアリングなどは、国内でかなりの市場シェアを占めている。

② 「友好協定」調印までの経緯 調印日：1993(H5)年10月6日

年 度	時 期	内 容
1990(H2)	11月	●環日本海松江国際交流会議が主催するシンポジウム「日中国際交流会議～シルクロードと山陰～」(松江市)に寧夏社会科学院などの研究者6名が参加
1991(H3)	10月	●浜田市友好親善訪問団など45名が「寧夏国際黄河文化節」(銀川市)に参加 ●丁成寧夏回族自治区外事弁公室主任を団長とする友好訪問団7名が「全国育樹祭」(大田市)に出席
1992(H4)	10月	●澄田知事及び宇津県議会議長をはじめとする友好親善訪中団15名が寧夏回族自治区を訪問
1993(H5)	6月	●程法光寧夏回族自治区副主席を団長とする友好訪問団6名が島根県を訪問
	10月	●寧夏回族自治区が「しまねエキスポ'93環日本海(東海)交流博」(松江市)に参加 ●師夢雄寧夏回族自治区秘書長を団長とする友好訪問団13名が島根県を訪問し、友好県区協定を調印(白立忱寧夏回族自治区主席は急病のため欠席)

③ 主な交流事業

ア. 訪問団等の派遣・受入

① 派 遣

年 度	時 期	人 数	概 要
2000年(H12)	5月	14	友好林植林交流訪問、友好林造成協議
	7月	7	商品改良・技術指導事業(JETROとの共同事業)
	7月	2	外国人研修生受入協議
	9月	2	2000年友好都市国際大会(北京)
	12月	3	帰国研修員フォローアップ
	2月	3	北東アジア地域友好技能交流事業事前協議
	3月	7	次年度交流事業計画協議
2001年(H13)	6月	22	島根県民交流団5周年記念事業(団長：澄田知事)
	7月	18	商品改良・技術指導事業(JETROとの共同事業)
	8月	2	外国人研修生受入協議
	10月	4	次年度交流事業計画協議
2002年(H14)	5月	4	日中韓国民交流年記念事業事前協議
	6月	13	友好林植林交流訪問、友好林造成協議
	7月	4	経済交流事務協議
	8月	14	交流の翼・中国プログラム
	8月	6	外国人研修生受入協議
	10月	3	次年度交流事業計画協議
	3月	7	商品改良・技術指導事業
2003年(H15)	8月	4	友好提携10周年記念事業事前協議
	9月	19	友好提携10周年記念式典(団長：澄田知事)
	10月	9	外国人研修生受入協議

年 度	時 期	人数	概 要
2003年(H15)	11月	2	国際協力銀行の人材育成事業調査参画
	2月	15	交流の翼・中国プログラム
2004年(H16)	7月	5	友好林植林交流訪問、友好林造成協議
2005年(H17)	5月	5	交流事業計画協議
	6月	6	友好林植林交流訪問、友好林造成協議
	8月	11	交流の翼・中国プログラム
	2月	3	次年度交流事業計画協議
2006年(H18)	6月	6	友好林植林交流訪問、友好林造成協議
	8月	12	交流の翼・中国プログラム
	3月	3	次年度交流事業計画協議
2007年(H19)	6月	3	交流事業実施協議
	8月	10	交流の翼・中国プログラム
	9月	2	草の根技術協力事業専門家派遣
	3月	3	次年度交流事業計画協議
2008年(H20)	6月	2	草の根技術協力事業専門家派遣
	7月	8	交流の翼・中国プログラム
	9月	3	草の根技術協力事業専門家派遣
	10月	7	友好提携15周年記念式典（団長：松尾副知事）
2009年(H21)	6月	3	草の根技術協力事業専門家派遣
	7月	7	交流の翼・中国プログラム
	1月	2	草の根技術協力事業専門家派遣
	1月	2	次年度交流事業協議

## ② 受 入

年 度	時 期	人数	概 要
2000年(H12)	7月	9	人民政府代表団（団長：馬啓智主席）
	8月	4	寧夏ワイン試飲会、企業視察・農業試験場視察団
	8月	20	寧夏大学日本語学科訪問団
2001年(H13)	7月	10	政治協商会議代表団（団長：李増林副主席）
	7月	19	銀川市第一中学校登山隊訪問団
	8月	3	政治協商会議代表団（団長：周振中副主席）
	9月	11	教育・女性・商工視察団
	11月	30	文化交流団（技能グランプリ）
2001年(H13)	11月	4	友好林造成協議
	3月	4	寧夏ワイン試飲会・研究機関視察（JETROとの共同事業）
2002年(H14)	8月	10	日中韓をつなぐ交流の翼・日本プログラム
	8月	17	寧夏大学日本語学科訪問団
	9月	5	寧夏大学訪問団（団長：陳育寧学長）
	10月	2	林業研修団
	11月	12	人民政府代表団（団長：許有華衛生庁副庁長）
	3月	13	農業視察団
2003年(H15)	9月	13	人民政府代表団（団長：郝林海主席助理）
	10月	82	友好提携10周年記念式典（団長：馬啓智主席）

年 度	時 期	人 数	概 要
2004 年 (H16)	7 月	9	人民政府代表団 (団長：張成森民政庁副庁長)
	7 月	2	人民政府代表団 (団長：暄宏志弁公庁副主任)
	8 月	10	北東アジア交流の翼inしまね
	9 月	5	政治協商会議代表団 (団長：任啓興主席)
	11 月	5	政府代表団 (団長：馮炯華副主席)
2005 年 (H17)	7 月	10	北東アジア交流の翼inしまね
	8 月	20	寧夏大学日本語学科訪問団
	11 月	21	寧夏歌舞団 (北東アジア国際文化パレット)
	11 月	2	人民政府代表団 (左軍弁公庁主任、郭虎外事弁公室主任)
	1 月	16	固原市友好交流視察団
2006 年 (H18)	8 月	10	北東アジア交流の翼inしまね
	8 月	13	寧夏大学日本語学科訪問団
	11 月	4	寧夏大学外国語学院訪問団 (団長：周玉忠学院長)
2007 年 (H19)	4 月	5	寧夏農牧庁代表団 (団長：趙永彪庁長)
	5 月	14	寧夏友好交流訪問団
	8 月	5	北東アジア交流の翼inしまね
	8 月	15	寧夏大学日本語学科訪問団
	9 月	16	寧夏政府友好交流訪問団
	10 月	3	草の根技術協力事業研修員受入
2008 年 (H20)	6 月	6	寧夏友好交流訪問団
	8 月	5	北東アジア交流の翼inしまね
	9 月	6	寧夏政府友好交流訪問団
	10 月	5	寧夏友好交流訪問団
	11 月	7	友好提携 15 周年記念式典 (団長：王正偉主席)
	11 月	25	寧夏歌舞団 (北東アジア国際文化パレット)
	11 月	6	草の根技術協力事業研修員受入
2009 年 (H21)	5 月	1	寧夏人民政府代表団
	7 月	5	北東アジア交流の翼inしまね
	8 月	9	寧夏大学日本語学科訪問団
	10 月	6	人民代表大会代表団 (団長：楊保尔人大常務委員)
	10 月	3	草の根技術協力事業研修員受入

## イ. 文化交流

- ・1994(H6)年 10 月、国際家族年記念事業「ふれあいファミリーフェスティバル」に、寧夏から幼稚園児、小学生児童の絵画が出品される
- ・1996(H8)年 5 月、県民会館において「寧夏友好写真展」を開催
- ・1997(H9)年 8 月、寧夏で写真家同士の交流や撮影会を実施
- ・1998(H10)年 5 月、友好提携 5 周年記念事業として、県内 3 会場 (松江市、出雲市、浜田市) において「寧夏回族自治区写真展」を開催
- ・2001(H13)年 11 月、技能グランプリ参加に併せて、松江市と安来市において写真展を開催
- ・2002(H14)年 10 月、「北東アジア地域子育て生活文化展」に、寧夏から子育てに関する物品や情

報が展示・紹介される

- ・2003(H15)年10月、友好提携10周年記念事業として、県立美術館において「島根・寧夏交流写真展」を開催するとともに、松江一中と県立大学において「寧夏芸術団公演」を開催
- ・2005(H17)年11月、「北東アジア国際文化パレットinしまね」事業として、「寧夏歌舞団」を招致し、松江市（鹿島文化ホール）、益田市（島根県芸術文化センター、ふれあいホールみと）の県内3会場で公演
- ・2008(H20)年11月、「北東アジア国際文化パレットinしまね」事業として、「寧夏歌舞団」を招致し、松江市（島根県民会館）、浜田市（島根県立大学）の県内2会場で公演
- ・2008(H20)年11月、友好提携15周年記念事業として、県民会館において「寧夏回族自治区写真展」を開催

## ウ. 教育・学術交流

### ①島根大学の交流

- ・1997(H9)年8月、島根大学と寧夏大学が交流協定を締結。短期留学生の受入を開始
- ・2004(H16)年2月、寧夏医学院と交流協定を締結。研究者の受入を開始
- ・2005(H17)年9月、寧夏大学構内に、「島根大学・寧夏大学国際共同研究所」が完成

### ②島根県立大学の交流

- ・2001(H13)年6月、島根県と寧夏回族自治区の間で、留学生受入に関する協定を締結
- ・2002(H14)年4月、寧夏大学から留学生の受入を開始
- ・2004(H16)年10月、県立大学と寧夏大学が交流協定を締結

### ③疫学調査に関する共同研究〔1997(H9)～1999(H11)〕

衛生公害研究所（現保健環境科学研究所）と寧夏の研究機関が、寧夏回族自治区におけるペスト流行地及び病原性エルシニアの分布と生態について、共同調査を実施。

### ④大気汚染及び黄砂に関する共同研究〔1997(H9)～2000(H12)〕

衛生公害研究所（現保健環境科学研究所）と寧夏環境保護局が、大気汚染及び黄砂現象の実態把握と構造解明に向けて共同研究を実施。

### ⑤その他の学術交流

- ・1996(H8)年8月、寧夏大学教授による「西夏文字研究に関する講演会」を開催
- ・1997(H9)年6月、中国中央民族大学教授による「中国少数民族に関する講演会」を開催
- ・2000(H12)年8月、能海寛中国訪問100年を記念して、寧夏において「能海寛研究会」を開催
- ・2001(H13)年1月、国内講師を招き、文化講座「寧夏回族自治区の古代文化とシルクロード」を開催
- ・2003(H15)年10月、環日本海松江国際交流会議のシンポジウムを「寧夏の歴史と文化」をテーマに開催

### ⑥教育・スポーツ交流

- ・1995(H7)年8月、島根県高校生登山調査隊が寧夏において登山やスポーツなどの交流活動を行う

- ・1995(H7)年8月、「島根県青少年海外協力体験事業」((財)しまね国際センター主催)の一環として、高校生が寧夏においてホームステイ交流等を行う(～1998(H10)年8月まで計4回実施)
- ・1997(H9)年8月、北京で開催された「日中国交25周年記念ジュニア卓球大会」に、島根と寧夏の高校生による合同チームが出場
- ・2002(H14)年8月、北京で開催された「日中国交正常化30周年記念・日中友好都市中学校卓球大会」に島根と寧夏の中学生による合同チームが出場
- ・2007(H19)年8月、北京で開催された「日中国交正常化35周年記念・日中友好都市小学生卓球大会」に島根と寧夏、島根と吉林の小学生による各合同チームが出場

## エ. 経済交流

### ①コンピュータソフト開発に係る技術提携

1994(H6)年9月、県内企業と寧夏康迪特電腦技術会社が技術提携し、コンピュータソフト開発について合作事業を推進。

### ②放送局間の友好提携

1994(H6)年6月、県内民間放送と寧夏電視台が友好協定を締結し、番組交換や海外技術研修員受入を実施。

### ③木質製品開発・販路開拓プロジェクト

- ・2004(H16)年6月、県西部の木材関連企業24社が、寧夏への木質製品販売を目的に「木質製品開発・販路開拓プロジェクト」を立ち上げる
- ・2004(H16)年7月、寧夏において第1回市場調査(家具工場、マンション視察)を実施
- ・2005(H17)年2月、第2回市場調査(政府・企業関係者への日本家屋・内装、木製品のプレゼンテーション)を実施
- ・2005(H17)年6月、現地企業オフィス内において内装材施工テストを実施
- ・2006(H18)年3月、現地リゾート開発区内の日本庭園内に日本家屋を建築

## オ. その他

### ①緑化協力事業

1997(H9)年7月、島根県と寧夏回族自治区が「島根・寧夏友好林」造成に関する協議書を締結。

2001(H13)年11月に第二次の協議書を締結し、2009(H21)年度までに合計7.6ヘクタールの友好林造成を行った。

1998(H10)年5月からは、毎年、県民ボランティア(日中友好国際協力活動島根県民交流団)が寧夏を訪問し、友好植林活動や文化・スポーツ交流等が続けられている。

日中友好国際協力活動島根県民交流団の寧夏派遣状況

	年 度	時 期	参加者数
1	1997 (H 9)	6 月	120
2	1998 (H10)	5 月	74
3	1999 (H11)	6 月	124
4	2000 (H12)	5 月	107
5	2001 (H13)	6 月	136
6	2002 (H14)	6 月	91
7	2003 (H15)	9 月	42
8	2004 (H16)	7 月	61
9	2005 (H17)	6 月	64
10	2006 (H18)	6 月	93
11	2007 (H19)	6 月	20
12	2008 (H20)	10 月	30
13	2009 (H21)	6 月	13

②草の根技術協力事業

「寧夏回族自治区における下水道汚泥総合利用技術の確立」を支援するため、JICA（国際協力機構）の草の根技術協力事業を活用して、2007(H19)年度から3か年の計画で、下水道汚泥の減容化・無害化・資源化のための技術協力（専門家派遣、研修員受入）を行っている。

- ・2007(H19)年9月、専門家2名（下水道行政技術者）を寧夏に派遣
- ・2007(H19)年10月、技術者2名（污水处理有限公司職員）を島根で受入
- ・2008(H20)年6月、専門家2名（下水道行政技術者）を寧夏に派遣
- ・2008(H20)年9月、専門家3名（下水道行政技術者・土壤環境研究員）を寧夏に派遣
- ・2008(H20)年11月、技術者4名（污水处理有限公司職員・土壤環境研究員）を島根で受入
- ・2009(H21)年7月、専門家3名（下水道行政技術者・土壤環境研究員）を寧夏に派遣
- ・2009(H21)年10月、技術者3名（政府職員・土壤環境研究員・污水处理有限公司職員）を島根で受入
- ・2010(H22)年1月、専門家2名（下水道行政技術者・土壤環境研究員）を寧夏に派遣

③その他

- ・1998(H10)年9月、民間団体が寧夏大学に書籍を寄贈
- ・1998(H10)年11月、松江市乃木公民館が寧夏に小学校を建設するため、募金活動を行う
- ・1999(H11)年10月、松江市乃木公民館の募金活動により、寧夏に小学校2校が竣工
- ・1999(H11)年10月、民間団体が寧夏大学に書籍を寄贈
- ・2006(H18)年6月、日中友好国際協力活動島根県民交流団が寧夏の小中学校に、地球環境の尊さをつづった故坪田愛華作の絵本『地球の秘密』中国語版一万冊を寄贈